



第17回地域発「活力・発展・安心」デザイン実践交流会（R7.2.22）

報告

家庭・地域との連携協働の状況

— CSのあるべき姿に向けての課題と可能性 —

臼杵市立臼杵南小学校校長 後藤 裕之



I 学校紹介

II 報告①「学校運営協議会の現状」

III 報告②「家庭・保護者の力」

IV 提言「三者の思いを共有するには」

Breaking News!

I 学校紹介



歴史



伝統



自然

- 統合16年
- 児童数54名
- 小規模特認校

- 少子高齢化
- 複式・統廃合
- 地域での立ち位置



- ビジョン
- PR・宣伝
- ブランド価値

I 学校紹介

PURPOSE

～臼杵市の方針～ 臼杵の未来をたくましく拓き、超スマート社会をしなやかに生き抜く、臼杵っこの育成

令和5年度 臼杵南小学校経営の視点

小規模特認校・小中一体教育・コミュニティスクール、様々な思いを胸に集う子ども・保護者・地域の方の思いを実現できる学校づくりをめざします

好奇心をもち
元気に活動する子
(生きる力)

考えを伝えあい
学びを深める子
(資質能力)

自他を大切に
平和を愛する子
(人権意識)

(目指す子どもの姿)

VISION

(学校教育目標)

心と体をきたえ学び合いみとめ合える子どもの育成

笑顔と愛がいつはいの学校

MISSION 目標達成に向けた重点的取組

第1の柱

体験活動の充実
による好奇心の喚起

- 体験的学習により興味・関心の芽(好奇心)を形成
- 1校1実践による体力向上
- 地域教材による食育の実践
学校農園・生産者との交流
- 伝統芸能の継承(新要流棒術)
- 知の拠点としての図書館運営
- 1人1台端末のフル活用
- 小中交流事業の充実

第2の柱

資質・能力3つの柱
を意識した授業実践

- つけたい力を意識した主体的
深い学びに向けた授業改善
- 特別支援教育・UDの視点を
生かした指導の工夫
- 基礎基本の定着(南っ子タイム)
- 短期のPDCAサイクルによる
校内研修の実践
- カリキュラムマネジメントによる
教育課程のアップデート

第3の柱

生活指導・特別支援
教育を核に心を育成

- 児童理解会議での情報共有
- 仲間づくりの取組の充実
人間関係づくりプログラム
縦割り班・なかよしカード
- よりよく生きる基盤を育てる道徳教育
- いじめ・不登校への迅速な対応
- 部落差別解消推進・人権教育
ファイルによる系統的な実践
- 教科横断的な視点での実践

VALUE 目標達成に向けた体制の構築

地域とともにある学校づくり

学校運営協議会・南友会・社会教育・地域リソースを生かし、3つの教育(郷・協・響)を進めます

チーム南小の構築

チームワークで組織力と危機管理能力を高め、持続可能な働き方改革を進めます

パーパス

体験活動

好奇心

重点的取組の順序性

エンゲージメント

Ⅱ 報告①「学校運営協議会の現状」

もしもCSがあったなら

Ⅱ 報告①「学校運営協議会の現状」

文部科学大臣賞との差



活動タイトル **文部科学大臣賞・博報賞**

平家踊りの伝統を受け継ぐ ～コミュニティ・スクールの仕組みを活用して～

下関市立本村小学校

100万円

日本文化・ふるさと共創教育 | 博報賞 | キーワード： | 山口県



活動タイトル **功労賞**

伝統芸能の灯を地域につなぐ - 棒術を教育課程に取り入れた実践活動の報告 -

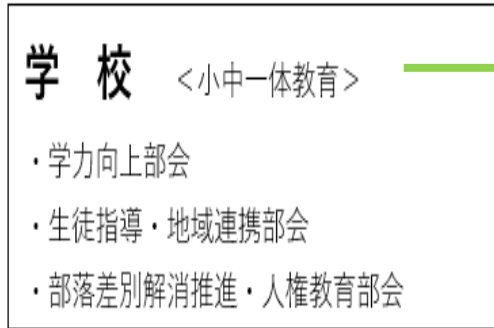
白杵市立白杵南小学校

50万円

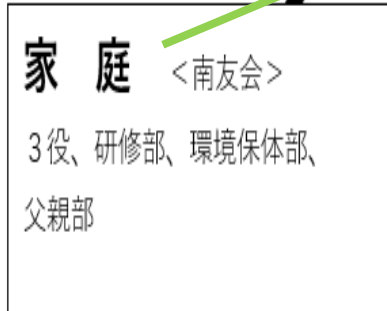
日本文化・ふるさと共創教育 | 功労賞 | キーワード： | 大分県

Ⅱ 報告① 「学校運営協議会の現状」

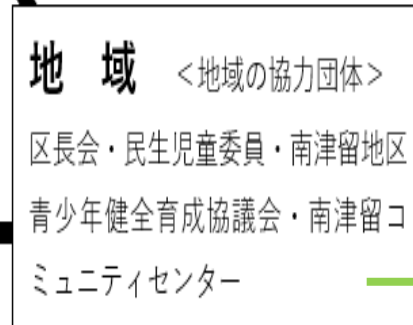
■ 組織



- 小学校校長
- 小学校教頭
- 中学校校長



- P T A 会長
- P T A 副会長



- 元校長
- 区長代表
- コミュニティセンター職員
- 主任児童委員
- 協育コーディネーター

Ⅱ 報告①「学校運営協議会の現状」

■ 年間活動計画

	第1回	第2回	第3回
		★学力向上会議 ★外部評価委員会	★学力向上会議 ★外部評価委員会
日時	4月20日(木) 13:30～	8月31日(木) 13:30～	2月13日(火) 13:30～
<協議事項>			
学校運営	●学校運営方針 ●年間行事 ●学校支援活動 (地域との協働活動)	●1学期の教育活動 ●学校支援活動 (地域との協働活動)	●次年度運営方針 ●2・3学期の教育活動 ●学校支援活動 (地域との協働活動)
学力・体力の状況		●学力調査結果報告 ●学校評価アンケート報告	●市基礎基本テスト報告 ●体力テスト報告 ●学校評価アンケート報告
学校評価		●自己評価中間報告	●自己評価最終報告 ●外部評価依頼
その他		※授業参観・給食	

Ⅱ 報告①「学校運営協議会の現状」



今のCSは・・・

- ▲単なる伝達会
- ▲学校の説明に終始
- ▲市内でいち早く設置
- ▲かつては部会もあったのだが
- ▲動きを生み出すにはいたっていない。
- 熟議のきっかけづくり
(意見交換の議題を必ず提示)

原因は学校の理解不足と余裕の無さか

Ⅲ 報告②「家庭・保護者の力」



でも
すごいです
— 家庭の力 地域の力 —

Ⅲ 報告②「家庭・保護者の力」

保護者発案初企画を実現

段ボールキャンプ

7月6日

8月19～

即答 (職員相談なし)

20日

即可能と回答

本番



学校は一切手も口も出さず、
自由な発想で本来あるべき
P T A 活動の姿と南小校区の
家庭の教育力を確認する場に

Ⅲ 報告②「家庭・保護者の力」



— 内 容 —

【1日目】

- ・ 段ボールハウスづくり
- ・ スイカ割り
- ・ 肝だめし
- ・ 花火

【2日目】

- ・ 親子除草作業参加
- ・ 段ボールハウス片付け
- ・ 親子レク

この写真が全てを物語る





感謝状

後藤 裕之 殿

あなたと出会わなければDキャンプは実現しませんでした

初対面の私の話しを真剣に聞き「楽しそうですね是非やりましょう！」と言ってくれた時は心底嬉しかったです！会議や準備もいつも付き合ってくれキャンプの夜も缶ビール片手に父親達と楽しそうに談笑する、そんな校長初めて見ました。定年間際にライフセーバーの資格を取り、いつもマツチヨなあなたはいつたどこを指しているのでしょうか？来年は是非ヨンフォアで遊びに来て下さい！

ここに感謝の意を表します

令和六年九月十五日

D キャンプ 実行委員長 高瀬大吾郎
及び スタッフ一同

Ⅲ 報告②「家庭・保護者の力」

南っこ祭りと同日開催 地域豊作秋まつり

学校行事



南っこまつり
8:00～12:30

体育館

即答 (職員相談なし)

KMN祭り
12:30～15:00

グラウンド

地域行事

◆基本線

- ・主催者・運営組織は別
※共催でも合同開催でもない

◆メリット

- ・相乗効果
来場者の楽しみの厚みが増す
集客が容易に
- ・学校負担の解消
祭りが別日の場合の参加要請

◆豊作秋祭りの概要

食べ物広場 (婦人会鳥飯) 体験広場
抽選会 花火大会 (夜)





白井市立日新小学校

白井市立日新小学校

白井市立日新小学校

IV 提 言「三者の思いを共有するには」



成果

- 各々の当事者意識
- 満足感

課題

- 思いの共有
- 共感

IV 提 言「三者の思いを共有するには」

統一テーマ 学校運営協議会制度による学校運営への効果

- 効果 1 地域の教材が集まる
- 効果 2 地域の人材が集まる
- 効果 3 アイデアが見つかる
- 効果 4 思いを共有できる


＝ 学校課題 ＝

チーム学校
社会に開かれた教育課程
地域とともにある学校
学力・体力向上
生徒指導
働き方改革


IV 提 言「三者の思いを共有するには」

協働に向けての留意点

 協働には周到な準備が必要

 役割分担を明確に

 組織は広げ過ぎず意を同じにするメンバーで

 準備が足りないとやがて学校が負担を負うことに

 学校は家庭地域に火をつけ、受け入れる胆力も必要

➡ NOと言わない・即実行

IV 提 言「三者の思いを共有するには」



IV 提 言「三者の思いを共有するには」

